

3 類型	農林水産品	通巻番号	6 - 21 - 012
地域資源名	ふぐ	認定日	平成21年 9月30日
地 域	山口県下関市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：トラフグの皮を活用したコラーゲンたっぷりの「美肌とらふぐスープ」や「トラフグ関連商品」の開発及び販路拡大

会社名：株式会社河久

所在地：山口県下関市彦島西山町4 - 11 - 18

連絡先：TEL:083-267-8829
FAX:083-267-8329

H P: <http://www.kawaku.com>

事業概要(新たな活用の視点)

当社は、日本一のフグの集積地である下関南風泊市場に隣接して立地し、研究開発型食品製造業を目指すフグの加工食品製造業者である。これまでに、独自技術により「トラフグエキス」や「とらふぐ魚醤」などトラフグを活用した商品開発を行っている。

本事業では、これまでに培ってきた加工技術をもとに、そのほとんどが産業廃棄物となっているトラフグの外皮の海洋性コラーゲンを活用し、トラフグの旨みとコラーゲンたっぷりの「美肌とらふぐスープ」等の商品を開発し、全国への販路開拓・拡大を目指す。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

原料調達において、新鮮で高品質かつ安定した調達が可能であり、また、トラフグの外皮から抽出したコラーゲン量が多いという商品特徴を持ち、類似商品に対する差別化が可能である。



市場性

女性や中高年層を中心にコラーゲン市場は成長を続けており、しかも高級食材である「トラフグ」を原料とする海洋性コラーゲンのため、消費者に対する訴求力は高い。

販路

首都圏等で開催される展示会や商談会を活用し、食品卸会社、高級スーパー、百貨店、通販会社等への販路開拓を進めるとともに、インターネットを活用した直販チャンネルの開拓にも取り組む。



地域資源における関係事業者との連携

本事業の推進にあたっては、(株)下関唐戸魚市場からの原料供給の支援体制を整えている。また、新商品の開発・改良においては、これまで連携を図っている山口県産業技術センターや九州大学知的財産本部、東京大学大学院農学生命科学研究科などの協力を得ることとしている。